

笑顔と夢があふれる安心安全予算 総額805億5千5百万円を可決

—予算審査特別委員会のあらまし—

平成26年度予算は、本会議での質問・質疑に続き、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、各分科会で審査されました。一部の予算に反対意見がりましたが、起立採決の結果、賛成多数で可決されました。

本会議での質疑

質問・質疑では、市長にその方針を問いました。本会議での質問・質疑については、5、7ページの「質問・質疑」をご参照ください。

分科会・委員会での審査

質問・質疑終了後、予算審査特別委員会を経て各分科会で審査されました。18日に開催された予算審査特別委員会では、各分科会での審査の経過と結果が報告され、一般会計、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の各特別会計及び水道事業会計の計5議案に反対の意見がりましたが、採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決されました。

24日の本会議では、予算審査特別委員会の報告を受け、討論が行われました。討論では、亀城公園の整備について基金ありきの方法に疑問があること、公共施設維持保全基金への積み立ては資金硬直化の懸念があること、保育園への指定管理者制度導入は根本的に問題であること、学校・幼稚園給食に自校・自園方式を望むものであること、などにより反対であるとの意見が出されましたが、採決の結果、議案はいずれも原案のとおり可決されました。

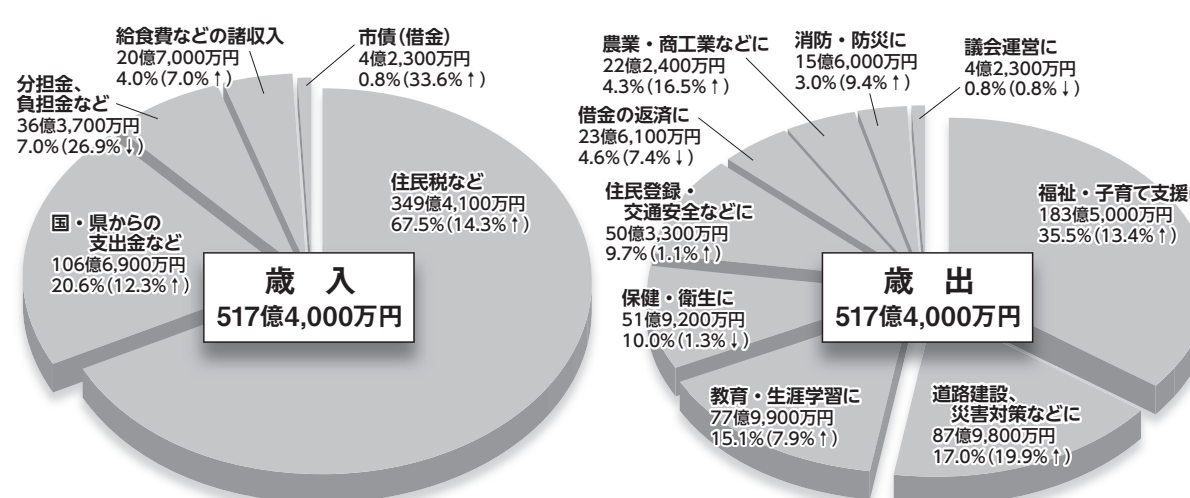
26年度予算の総額

会計名	本年度	前年度比較	伸び率
予算総額	805億5,500万円	57億4,500万円	7.7%
一般会計	517億4,000万円	44億4,000万円	9.4%
特別会計	248億4,700万円	9億1,500万円	3.8%
小垣江駅東部 土地区画整理事業会計	3億3,000万円	5,900万円	21.7%
野田北部 土地区画整理事業会計	1億1,900万円	▲9,000万円	▲43.1%
下水道事業会計	46億9,700万円	2億2,700万円	5.1%
国民健康保険会計	116億5,600万円	9,200万円	0.8%
後期高齢者医療会計	14億2,700万円	1億5,400万円	12.1%
介護保険会計	66億1,800万円	4億7,300万円	7.7%
企業会計	39億6,800万円	3億9,000万円	10.9%
水道事業会計	39億6,800万円	3億9,000万円	10.9%

※百万円単位で四捨五入しています

一般会計の内訳

()内は対前年度比



〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金
〈分担金、負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金
〈農業・商工業などの内訳〉農林水産業費、労働費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費
(注)金額は百万円単位、割合は小数点以下第一位で四捨五入しているため、総額や割合と一致していない場合があります。

特別会計と企業会計のあらまし

本市には一般会計のほか、特別会計が6会計と企業会計が1会計あります。予算総額のうち、特別会計は248億4,700万円(30.8%)、企業会計は39億6,800万円(4.9%)を占めています。特別会計は、自治体が特定の事業を行う場合などに、一般会計から分離して経理を行うものです。企業会計とは、株式会社等の民間企業と同様の会計方式により、経理を行います。特に、水道事業の運営は、「地方公営企業」の一つであり、公営という面と企業という面を持っているため、一般会計、特別会計とは別に、収支を計上します。

特別会計

- 土地区画整理事業**…公共施設の整備改善と土地の利用増進を図り、健全な市街地の造成を目的としています。
- 〈小垣江駅東部地区〉** 施行面積 81.7%
主な事業：建物等調査委託、整地工事(1,873平方m)、物件移転(1件)ほか
- 〈野田北部地区〉** 施行面積 4.4%
主な事業：画地確定測量委託、整地工事(2,338平方m)、物件移転(1件)ほか

- 下水道事業**…家庭等の生活排水を適切に排除し、快適な生活環境を確保するとともに、川や海の水質を保全し、自然環境を守ります。また、雨水を速やかに排除し、浸水被害から住民の安全を確保します。
- 国民健康保険**…相互扶助の精神にのっとり、保険加入者の医療費の負担や、出産、葬祭に関わる費用を支給します。
- 後期高齢者医療**…老後における健康の保持と医療の確保を図り、世代間の負担を明確化することで、高齢者の福祉を増進します。
- 介護保険**…介護が必要になっても住み慣れた地域や自宅で、できるだけ自立した生活を送ることができるよう、保健医療サービス及び福祉サービスの保険給付等を行います。要介護・要支援認定者が介護保険対象サービスを利用した際に費用の9割分を保険から給付します。また、要介護・要支援状態になるおそれの高い方に予防事業を実施します。

企業会計

- 水道事業**…安全で良質な水道水を常時安心して使用できるよう万全の体制を整えます。給水戸数62,600戸、年間総給水量17,763,000立方m、1日の平均給水量48,700立方m

平成26年度施政方針に見る主な事業 竹中良則 市長

市民の皆様が”元気で幸せ”を実感できるまちづくりの実現に向けて、多様化する市民ニーズに対応するための効率的で質の高い行政サービスの提供に努めます。(平成26年度主要事業の中から新規事業を中心に掲載。全ての主要事業は、市のHPから参照できます。)

都市環境分野

生活の質の維持・向上を目指し、都市と自然が共存した魅力ある住みよいまちづくりを推進します。

- ・自転車利用者の利便性向上と違法駐輪防止のため、野田新町駅南口に377台分の駐輪場を整備 **3,512万円**
- ・市道1-337号線で発生している道路冠水解消のため、一里山町砂山内より吹戸池まで雨水管を埋設 **2億225万円**
- ・ミササガパークの魅力発信と利用促進のため、芝桜の開花時にミササガパークフェスタを開催 **350万円**
- ・低公害車の普及促進のため、個人用プラグインハイブリッド自動車への補助を倍額の30万円にするなど、補助を拡充 **8,700万円**

教育文化分野

確かな学力の定着と豊かな人間性の育成をめざした学校づくりや、学習する意欲と能力を養い、生涯にわたって学習できる都市づくりを推進します。

- ・中央児童館を科学体験館としてリニューアルするとともに、プラネタリウム投映機を更新(25年~26年度) **7億5,590万円**
- ・歴史資料や文化財など、刈谷の貴重な文化的遺産を適切に保管・公開するために建設する歴史博物館の基本設計を実施 **6,220万円**
- ・平成26、27年の2か年で刈谷を題材にした舞台作品を制作し、新たな市の魅力を見つけ、市民の刈谷への愛着・誇りを醸成 **120万円**
- ・地域の方々の参画を得て、子どもたちと遊びや学習、体験活動を行う「放課後子ども教室」を、既存の7小学校に加え亀城、富士松南、双葉の各小学校にも開設 **1,900万円**
- ・刈谷南中学校と佐佐美中学校の校舎を大規模改修 **2億870万円**

産業振興分野

農業、商業、工業とバランスの取れた産業振興を図り、誰もが笑顔で働けるように、賑わいのある明るいまちづくりを推進します。

- ・小規模企業者の設備投資促進及び経営基盤強化のため、設備の更新等の費用を、500万円を上限に一部補助 **8,000万円**
- ・全国から集まる高校生や青年技術者に「ものづくりのまち刈谷」をアピールするとともに、次世代を担う人材の育成や雇用の促進を目指し、第52回技能五輪全国大会を開催 **5,173万円**
- ・農業構造の改革と生産コスト削減の推進のため、担い手への農地集積が円滑に進むよう、離農または経営転換する農業者などに協力金を支出 **845万円**

計画推進分野

市民と行政の信頼関係を深め、豊かで魅力あるまちの実現に向けて協働できるまちづくりを推進します。

- ・市民の利便性向上のため、一般旅券(パスポート)の申請受付・交付を市役所で実施 **857万円**
- ・刈谷のPRのため、かつなりくんをデザインした、原動機付自転車のナンバープレートを作成 **53万円**
- ・住み続けたい・訪れたいまちを目指し、かつなりくんや刈谷城築城盛上げ隊により刈谷をPRし、歴史文化の啓発を通じ刈谷の魅力を市内外へ発信 **2,335万円**



施政方針演説を行う市長

福祉安全分野

より良い保健・福祉サービスを提供するとともに、災害や犯罪などへの安全性を高め、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

- ・脳の健康状態を調べることで健康維持を図るため、脳ドックへの補助を600人から700人に拡大 **1,418万円**
- ・良好な保育環境の維持及び待機児童解消のため、さくら保育園の移転新築の実施設計と、富士松南保育園の北側園庭への建設工事を実施 **5億5,291万円**
- ・市内の障害者のためのグループホームの整備促進を図るため、設置者に対し、一住居当たり最高90万円を補助 **180万円**
- ・社会福祉法人が一つ木町に新設予定の保育園(定員90名)の整備費を補助 **1億4,383万円**
- ・防災意識の高揚や、災害時の迅速・円滑な避難行動のため、電柱に標高及び避難所への誘導表示板を設置 **1,316万円**
- ・犯罪の不安を軽減し街の安全性を高めるため、侵入盗や窃盗の多発地区の街頭や、駅駐輪場などに防犯カメラを設置 **4,937万円**
- ・地震時の破堤予防のため、農業用ため池の堤防補強を実施 **1,300万円**

教育行政方針(要旨) 太田武司 教育長

学校教育に期待されている、子どもたちの「生きる力」を育むとともに、生涯学習の推進をはじめ、芸術文化・スポーツの普及、振興など各種事業の開催や市民活動への支援を図ります。

学校教育の充実

- ・小垣江東小学校の敷地内に、肢体不自由で特化した特別支援学校を整備するとともに、老朽化した第一学校給食センターを移転するための基本設計を実施 **2,610万円**
- ・中学生が被災地の現状に実際に見学し、支援活動に関わることで、被災地復興への願いと防災に対する意識の高揚を図るため、6中学校の代表生徒24人を宮城県石巻市へ派遣 **90万円**
- ・郷土の歴史に興味関心を持ち、地元を愛する心を持った児童育成のため、刈谷市と歴史的な関わりが深い奈良県東吉野村に小学生(亀城小)を派遣し交流活動等を実施 **99万円**

生きがいをもつ生涯学習都市づくり

- ・「スイミー」など温かい物語の絵本で広く知られるレオ・レオ二展や、大正から昭和に花開き、最後の正統派叙情画家と呼ばれる藤井千秋展を開催 **8,795万円**
- ・刈谷偉人伝として、徳川家康の生母である於大(伝通院)を紹介し顕彰するDVDを作成 **666万円**
- ・ウェーブスタジアム刈谷の磁気反転式得点表示盤をフルカラーLED方式の電光掲示板に更新 **2億3,600万円**



レオ・レオニ『フレデリック』1967年 Frederick©1967, renewed 1995 by Leo Lionni/Pantheon Works by Leo Lionni, On Loan By Lionni Family